

スポーツ推進委員だより

第35号

2015年3月発行

発行：平塚市スポーツ推進委員協議会

平成26・27年度 平塚市スポーツ推進委員協議会 始動！！



会長 首藤 幸子

昭和63年に体育指導員に任命されこれまで続けてこれたのも、周りの助けがあったからだと思っています。
今年度から、伊藤・前会長の後任を引き継ぐ事になり、大変重圧を感じています。前任の伊藤会長のようには出来ませんが、各委員の皆様のご協力を頂いて、一緒に頑張っていければ、前に進めることと信じてお受けいたしました。平塚市のスポーツ推進計画で私達推進委員にも基本的施策が位置づけられ、資質向上を目指さなければ、と思っています。特に今年度より「囲碁ボール」の普及に力を入れて行く事になりましたが、委員全員の前向きな姿勢に力強さを感じております。誰もが気軽に参加できる様な企画でスポーツ振興のお役に立てればと思います。委員の皆様のご協力を頂きながら精進して行く所存です。どうぞよろしくお願い致します。

第2回ひらつか市民スポーツフェスティバル

- ・日時 平成27年3月29日(日) 9:00~15:00
- ・会場 平塚市総合公園

スポーツ推進委員協議会等 イベントマップ

- ① 小中学生陸上教室 東海大学教授 高野 進 10時~12時
- ② 野球体験教室、野球協会活動紹介等 岡田 功(元プロ野球選手) 13時~15時
- ③ 小椋久美子バドミントン教室&トークショー 13時~15時
- ④ スナッグゴルフ体験、フライングディスクゴルフ等体験 13時~15時



囲碁ボール体験教室
 ・場所:トクセイセキュリティ総合体育館(広場)
 ・午前:10:00~12:00
 ・午後:13:00~15:00
 ※雨天時は体育館2階ロビーに会場変更
 平塚市スポーツ推進委員が囲碁ボール体験教室を開きます！！

・問い合わせ ひらつか市民スポーツフェスティバル実行委員会事務局 電話(31)3060

平塚市市内駅伝競走大会結果

新春恒例の平塚市市内駅伝競走大会(第61回地区対抗・第54回市内実業団対抗駅伝競走大会)が合計36チームの参加により平成27年1月11日(日)に開催されました。当日は、平塚市スポーツ推進委員による交通整理により、安全な競技運営が行われました。

《地区対抗の部優勝：崇善地区》 《選手宣誓：南原地区》 《地区対抗の部スタート》



| 順位 | チーム名 | タイム | 順位 | チーム名 | タイム |
|-----|-------|-----------|-----|---------|-----------|
| 優勝 | 崇善地区 | 1時間48分37秒 | 優勝 | 高砂香料 | 1時間47分58秒 |
| 準優勝 | 富士見地区 | 1時間50分51秒 | 準優勝 | 平塚市役所 | 1時間49分56秒 |
| 第3位 | 岡崎地区 | 1時間51分09秒 | 第3位 | 平塚消防A | 1時間54分42秒 |
| 第4位 | 中原地区 | 1時間52分15秒 | 第4位 | 平塚警察署 | 1時間56分13秒 |
| 第5位 | 豊田地区 | 1時間53分03秒 | 第5位 | 大東化学(株) | 1時間56分26秒 |
| 第6位 | 大神地区 | 1時間53分21秒 | 第6位 | 横浜ゴム | 1時間57分11秒 |

編集後記

貝瀬清一 山田和子
 山口弘子 三浦美知代

今年度は皆様と一緒に楽しめる新しいスポーツの囲碁ボールや「ひらつか市民スポーツフェスティバル」を紹介させていただきます。



第63回平塚市市民総合体育大会 ニュースポーツ大会 『トリムバレーボール競技の部』結果

平成26年11月16日(日)、ひらつかサン・ライフアリーナにて平塚市スポーツ推進委員協議会が主管する『トリムバレーボール大会』が開催されました。※トリムバレーボールは、通常のバレーボールより軽量で柔らかく、初心者でも楽しめるスポーツです。

Aブロック優勝：吉沢地区 Bブロック優勝：港地区



第1回湘南3市合同研修会開催！！

平成26年11月29日(土)、神田公民館にて、藤沢市、小田原市、平塚市合同で囲碁ボールの研修会を行いました。



三十年勤続スポーツ推進委員 協議会表彰を受賞して

平成二十六年九月二五日
盛岡市アイスアリーナにて



研修部長
鈴木 早苗

平成26年9月25日(木)
全国スポーツ推進委員研究協議会の岩手大会が盛岡市アイスアリーナで行われ、30年勤続スポーツ推進委員感謝状をいただいております。
旭地区体育振興会の先輩の皆様はじめ平塚市体育指導員(スポーツ推進委員)の先輩の皆様が仲良くしていただき、大好きなスポーツの勉強が出来る場所に私が居られた事、本当に感謝致します。30年の間、平塚市の6人の会長、旭地区の6人の会長達に御指導いただき、楽しい空気を作っていた期間に過ぎない気が致します。改めてお礼申し上げます。

30年間の出会った皆様、又経験して来た事は私の宝として此れからの人生に大切にしたいと思えます。まだまだ勉強し精進して次の後輩の役にたてて嬉しく思い頑張りたいたいと思えます。スポーツ推進委員の皆様、体育振興会の皆様、此れからも御指導、御協力宜しくお願い申し上げます。



勝原地区
沢野 政久

この度、第55回全国スポーツ推進委員研究協議会岩手大会が25日、26日に開催され、スポーツ推進委員勤続30年表彰を受けました。
何も分らずに体育指導員を受け、活動に携わってみると色々ありましたが先輩諸氏にご指導を受けながら30年になっており、振り返ってみると30年は長いと思えますが実際に活動しているとアツという間に過ぎていたように感じます。
入会より現在まで6人の会長さんの下で色々勉強させて頂き、人との和、協調性、連帯感の必要性を学び現在に至っております。

関東スポーツ推進委員 協議会表彰を受賞して

平成二十六年六月一三日
群馬県総合スポーツセンターにて



副会長
鈴木 登喜雄

この『生涯体育』を實踐する手段の一つとして『ニュースポーツ』が最適だと思えます。現在、全国の各種団体によって考案された、楽しみながら頭を使い身体を動かせる要素が詰まった『ニュースポーツ』がいくつもあります。これらは体力や高度な技術は不要なものばかりで、誰でも参加し実践できるものになっています。
これまでに、様々な『ニュースポーツ』の研修・実践をする機会に恵まれました。これらの経験を基に老若男女を問わず地域住民が心身共に健康であり続けられる環境作りと、その実践のために『ニュースポーツ』を地区住民への伝達・指導する事がスポーツ推進委員としてなすべき役割でもあると考えています。定年を迎え時間的な余裕が生まれて来た今、この授章を機に『生涯体育』の推進・実践活動へ、なお一層深く係って行きたいと気持ちを新たにしました。今後ともご指導ご協力をお願いいたします。お礼の言葉と致します。



この度、関東スポーツ推進委員表彰を頂き有難うございました。平成6年にレクリエーション連盟の推薦により委嘱を受け、早20年経ちました。どちかというスポーツ音痴の私が当時の「体育指導員」を無事に努める事ができるか大変不安でしたが、小事を練り合わせまじめに出席する事がまず第一番の仕事として取り組んでまいりました。3期目に監査を任命され4期目から9期目まで会計を任命されました。裏方ではあります。本職の私にあってよりお役に立てる役目と思ひ委員の皆さまの貴重な会費を預らせていただきました。

この様に長い間活動出来たのも地域の皆様、体振、体指、行政の皆様方の御協力があったからやってこれたと感謝しております。これからは益々少子高齢化が進む中、子供から老人迄、楽しくスポーツが出来るといふに精進していきたいと思っております。
終わりにこれからも健康な人作り、地域作りを目指して微力ではありますが協力をし、出来るかぎり頑張っていきたいと思ひますので皆様方のご指導、ご協力を宜しくお願い致します。行政の皆様を始めスポーツ推進委員の皆様には本当に長い間ご支援ご協力ありがとうございました。



港地区
江藤 清

このたびは、全国スポーツ推進委員連合より「30年勤続感謝状」をいただき、まことに有難うございます。これまで、体育振興会ならびにスポーツ推進委員協議会等の諸先輩方及び関係各位の方々からの、「ご指導ご鞭撻の賜物と厚く御礼申し上げます。

昨年より現役を引退し、毎日が日曜日になった私にとってこれからこそが委員として全力を尽くす時と思っております。今回の表彰は今後の務めの前払いと思ひ、微力ではあります。誠心誠意努めてまいります。今更以上のご指導、ご鞭撻を切にお願い致します。ありがとうございます。

平塚市体育功労者 表彰を頂いて

平成二十六年八月十七日
トッケイセキユリテイ平塚
総合体育館にて



監査
榎 清則

この度は、平成26年度の体育功労者を受賞して大変名誉の事と思っております。受賞に当たり、これまでご指導をいただいたスポーツ推進委員、地区体振の方々ならびに家族の協力に感謝しております。振り返ってみますと、体振に入ったきっかけが四之宮に引っ越してから地域の人の交流がなく田舎育ちの私には心細いと思ひ、いたるところに体振のお誘いがありスポーツ好きの私はすぐにOKしました。

伊藤前会長、県連合会感謝状受賞



平成27年2月1日(日)、神奈川県スポーツ推進委員大会
受賞した伊藤前会長を皆で囲んで記念撮影

今では、地域の多くの方々とながりを携って楽しく過ごしております。
スポーツ推進委員は1998年より入りしました。スポーツといえば体を動かして汗を流すイメージがありましたが、ニュースポーツは全然違うものでした。中には汗を流すものもありますが、子供からお年寄りまで参加できる事を目的としておりますので力が必要なくルールも比較的簡単なものが多く、楽しんで行うスポーツだと思ひます。
これからもニュースポーツの普及と人の輪を広げて頑張っていきたいと思ひますので宜しくお願ひいたします。

思い起こせば、30数年前港地区体育振興会会長より「女子児童を対象とした『ポルトボール大会』を開催するので、ルール説明と技術指導を願ひたい」との依頼を受けたのが、長く地域体育振興会に係ってこられたきっかけだったと思ひます。その数年後に旧体育課より体育指導員として任命され、今日に至っております。当初はバスケットボールを続けていたため、研修会を始め地区内の行事にもなかなか参加出来ず、名を連ねていただけの状態、諸先輩の方々が築き上げたルールを、共に走り続けていた印象しかありません。それゆえこのような栄誉ある処遇に戸惑いを覚えていました。
私は、スポーツを続けるために「躯体の鍛錬」が必須と考え、独学の方法で実践して来ましたが、それには身体的な部分を含め様々な限界がある事を体験しました。ある講習会で「人は加齢による体力(気力と筋力)の低下が必然であり、如何にその速度を遅くして行くかが重要なこと。現状維持を目指して行く活動こそ『生涯体育』である。」と学びました。
(次ページ上段へ)